

# マイグループ

## より良い社会の実現へ 「前進」する学生たち

アドバンス(高崎市)

高崎・前橋地域を中心に、さまざまなボランティア活動を行っている大学生サークル「アドバンス」。現在のメンバーは15人。一大学のサークルではなく、群馬大学・高崎経済大学・前橋工科大学・県立女子大学の各校に通う学生有志が集まり、2002年6月から活動を続けている。

現在の主な活動は、海外文化交流や清掃活動など。海外文化交流は月に1度、高崎市の観音山ファミリーパークや井野児童館を会場に、幼児から小学生までの子どもとその親を対象にイベントを開催。これまでにもモンゴルや韓国の文化を紹介してきた。イベントの内容は、紹介する国の遊びをしたり、その国の料理を一緒に作っ

たりする体験型のもので、子どもたちが海外の文化に興味を持つきっかけとなるような場を作り出している。また地元のNPO法人と協力し、モンゴルと日本の小学生がそれぞれ描いた絵を交換する絵画交流などの活動にも参加。ほかにも、高崎駅前の清掃活動や、障害者のためのイベントにスタッフとして参加するなど、その活動は精力的で幅広い。

2月14日、観音山ファミリーパークのクラフト工房で、韓国文化紹介イベントを開催。約20人の親子が会場に集まり、韓国料理のチヂミを作ったり、日本のすごろくに似た韓国の遊びなどを楽しんだ。この日は大学の試験期間中だったため、イベントに参加できた学生は少なかったものの、韓国の女性たちやNPO法人のスタッフなどの協力を得て、子どもたちの笑顔や歓声が絶えない楽しいイベントとなった。

サークルの代表・越川高行さん(前橋工科大3年)は、「今後も、みんなが気持ちよく暮らせる地域コミュニティを築けるような活動をしていきたい。ボランティア活動は、自分たちが人として成長していく上でもプラスになる」と語る。日本語で「前進」を意味するサークル名のように、より良い社会の実現へ向かって、前に進んでいく若者たちだ。



「アドバンス」のメンバー(手前)と今回のイベントの協力者たち

「アドバンス ホームページ」

<http://www.tohgoku.or.jp/~ah003862/advance/>